



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2022年 富士五湖クラブ 10月プリテン 第216号

国際会長：Saumul Chacko(India)

「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
アジア太平洋地域会長：Chen Ming Chen(Taiwan)

「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

東日本区理事：佐藤重良(甲府 21)

「未来に向けて今すぐ行動しよう」

あずさ部長：後藤明久

「ワイズへの参加と交流を楽しもう」

会長 望月 勉
副会長 小池亦彦
副会長 原 俊彦
書記 後藤昭子
会計 望月喜代子
会計 武藤五子
直前会長 原 俊彦

富士五湖クラブ会長：望月 勉

『地に足をつけた行動を』

10月第1例会

2022年10月14日(金)

於：富士吉田市民ふれあいセンター

- 1、開会点鐘 望月 勉 会長
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ 望月 勉 会長
- 4、議事
- 8、YMCA のうた
- 9、閉会点鐘 望月 勉会長



第18回富士山例会

9月のデータ

会員数 11名

例会出席 9名

出席率 82%

今月のハッピーバースデー

10月2日 三浦洋美さん

10月10日 須藤 繁さん

10月23日 望月喜代子さん

おめでとうございます！

9月第1例会報告

2022年9月9日(金)19:00～

於：ふれあいセンター

参加者：望月 2、原、後藤 2、

Zoom:淑子、三浦、武藤、須藤、福田

<議事>

- 9/14 武蔵野多摩部長公式訪問 19:00～20:40
参加者：後藤 2、望月 2、原 2
後藤メンが 17 時に望月宅へお迎え、原メンとは直接、現地待ち合わせ
- 現在の富士山例会申込者
西村、上原(京都洛中)渡辺(世田谷)御園生(サンライズ)中田山梨 Y 総主事、福田担当主事
富士五湖は望月 2、原 2、後藤 2
日帰りで武藤、三浦
- 9/23(金) 富士山例会買い出し&第 2 例会
お肉は例年通り後藤が発注
- FF 弾き語りとの打ち合わせ
9/17(土)14:00～尾崎宅
- 11/3-4 BF の受け入れについて
11/3 バザー終了後、残って夕方の懇親会参加。11/4 に甲府から富士五湖に連れてきてもらいワゴン車に乗り合わせで富士山の奥庭散策、昼食は河口湖のレストラン
受け入れする人が費用負担するのか？玉虫色？
クラブとしてのお土産も考えてある：望月
- 10/15 部大会と 20 周年に須藤メンは当日
- 11/26-27-(28)DBC 京都移動例会
11/26 10:37 京都駅待ち合わせ。
自家用車に分散して舞鶴に向かう。天橋立で昼食予定。宿泊ホテルはベルマーレ
2 日目はレンガ通りの見学後、昼食後、解散。
- その他
担当主事の福田さんよりひとこと
甲府やまなみクラブと担当主事が兼務になる。
初めて山梨から IYC ヘユースの派遣ができた。YMCA とワイズの関りを強く感じた。
須藤さんよりひとこと
担当していた施設の責任者が終わった。
ほっとしている。
- 富士山例会とあずさ部部大会&20 周年の参加者集計、資料作成は acco 書記が継続して進めていく。

甲府やまなみクラブチャーターナイト

原 俊彦

9月3日(土)、甲府やまなみクラブのチャーターナイトがあり、富士五湖クラブからは後藤部長夫妻、望月会長夫妻そして我々2人、総勢6名が参加しました。

これに先立ち6月には設立総会が開催されましたが、この時はコロナが真っ盛りでもあった事もあり、出席人数の制限がありましたが、今回は東日本区役員を始め他の部からも多くのメンバーが駆けつけ80名近くの参加者で賑やかなお祝いの会となりました。

第一部の加盟認証状伝達式では佐藤重良東日本区理事の祝辞、式文の後、認証状の伝達があり新メンバーにチャーターバッジが装着されました。その後クラブバナーの披露、記念品、支援金の贈呈などがあり、初代会長の藤原一正さんより決意表明があり滞りなく第一部を終了しました。



中庭での記念撮影の後、第二部の祝会がスタートしましたが、冒頭で賑やかなフラメンコの歌と踊りが会場一杯に繰り広げられ祝宴ムードが一気に盛りがりました。

続いて元国際会長の藤井寛敏ワイズと私が「若い力でワイズ活動を更に継続、発展させて欲しい」旨、新クラブの皆さんに激励の言葉を送らせて頂きました。

それにしても70有余年もの歴史を持つ老舗甲府クラブが、今なお健在で次世代に繋ぐ新しくクラブを10年毎誕生させている事に、改めて敬意を表さざるを得ません。

そして、甲府やまなみクラブの地域に根ざしたこれからの活動に、大いに期待しています。

東京武蔵野多摩クラブ訪問記

望月 勉

9月14日(水) 部長公式訪問として、東京国立市にあるYMC A西東京センターに、後藤部長のお供として、アッコ書記、原淑子会計、望月2名、原さん計6名の富士五湖メンバーで訪問しました。7時からの会議はハイブリッドでした。



卓話者もズームでの出席。初めての経験でした。美味しいお弁当の後の会議。親しいメンバーばかりなので、会議終了後国立駅前の居酒屋で、2クラブの懇親会を1時間ほどし、10時過ぎに国立を出て、後藤部長運転の車で、11時10分には自宅に送っていただきました。原さん夫妻は電車で帰宅しました。

9月第2例会報告

2022年9月24日19時～ふれあいセンター

参加者：望月2、原2、後藤2、三浦、武藤+まきちゃん

「明日は夕方から天気が良くなる方向です。希望を持って富士山例会を成功させましょう！」と望月会長の力強いあいさつで開会。
<議事>

・富士山例会について

参加者は22名。こじんまりした例会になりそうですがみんなで楽しめそうです。

準備の時間は望月会長の楽しい話

今回は2鉄板です。

雨天時は中でバーベQ(ガス台4台)

日帰り組の下山は8:00-8:30(ゲート9:45閉)

買い物、準備品の確認。

・部大会&20周年について

区より東日本区大会のアピールさせてほしいとDVD送られてきたが画像が上手く映らないので当日は前に出てアピールしてもらおう。

お楽しみタイム：くじ引き 景品を決める。

二次会はいちい亭の隣室を借りる。

オードブルで依頼する。

・11/3-4 BFの受け入れについて

11/4は富士五湖で担当する。

・次回例会は10/14 部会&記念例会の前日

シュミレーションを行う。それまでに資料作成→acco書記



第18回 富士山例会

2022年9月25-26日 於：佐藤小屋

参加者：先発隊：望月2、原2、acco

お迎え隊：後藤 後発：三浦、武藤、マキ

台風の進路によっては直撃かといわれた25日

先発隊は10時に望月宅前集合して一路、富士山5合目へ。お迎え隊は富士急ハイランドと富士山駅で参加者をピックアップ。

11時過ぎに佐藤小屋に到着し、小屋と打合せ後、少し早い昼食を済ませ、それぞれ担当準備に取り掛かる。男性は受付準備と例会準備。女性はキッチンでバーベQの準備。野菜や果物を切ったり盛り付けたり・・・例年の半分の時間で終了。

後は参加者を待つばかり。佐藤小屋の女性主人はキノコ採りの弟子を連れて山の中へ。お迎え隊から電話あり、東京組と京都組は渋滞にはまっているとのこと。3連休でしたne1時間ほどで女性主人帰宅。

な、なんと立派な松茸か・・・

時間になり遅番組と京都組を残して皆さん



参集して第1部の例会が望月会長の開会点鐘で開会。富士五湖クラブ望月会長のあいさつ、東京サンライズの菰渕会長のあいさつと続き・・・参加者紹介を行いました。

9月のHappyBirthdayをお祝いして菰渕会長の閉会点鐘で閉会。



第2部のバーベQまでの準備時間は望月会長のお札の話をみんなで興味深く聞きました。回されてきたホルダーには小さい頃に見たことのある500円札や1000円札などがあり懐かしかったですね。

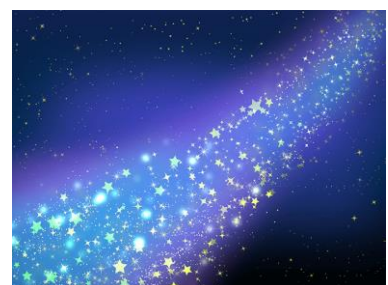


天気が回復して・・・
 いよいよ第2部バーベQ懇親会の始まり・・・
 佐藤小屋差し入れのコケモモ酒で乾杯！
 野菜を焼いて肉を焼いて・・・トウモロコシも

鉄板奉行も頑張って焼いています。遅番の山梨YMCAの二人も駆け付け、道中12時間をかけて京都洛中の二人も駆け付けて全員が揃っての乾杯！食べて飲んで、飲んで食べて語らって・・・第2部は原副会長の進行で各クラブ&メンバー紹介が始まりました。



和気あいあいとした和やかな時間が過ぎてみんなの笑顔があふれていました。天気回復で星がいっぱい！天の川もくっきり





2日目は朝食後に京都組をお見送り、
一同はオプションの富士山世界遺産センターへ…

見学後、渋滞を予測して東京組は帰路に。
富士五湖クラブは泉水に行ってお風呂に入
って昼食後解散しました。
お疲れさまでした。

「あれやこれや」

望月喜代子

この夏はひどい目に会いました。8月に入ってすぐ、主人が富士山からコロナウイルスを家に持ち帰り、お願いしても隔離部屋から自由に家の中を歩き回り、3日後には私も感染しました。幸いにも2人とも重症化せず、微熱が3日、喉の痛みが10日ほどで治ることが出来ました。全国では10万人を超える感染者が出ていました。主人は山梨県でも6～7人に1人はコロナだからと他人事のような発言。息子と義母に感染しなかった事がせめてもの救いでした。それにしても私はひどい夏でした。

《山梨 YMCA だより》

「自然からの送り物」

総主事 中田 純子

今年の夏は人の命を脅かす程の猛暑でした。更に9月に入り、今までに経験したことのない程の台風が日本列島を縦断しました。天災の猛威にどうすることもできない人の無力さを感じました。しかし、無力な人は自然の恵みを頂きながら育ち生活してきました。空に地、太陽に月、水に川・海、木に林・森、風に雨と上手く付き合って生きてきたのです。

今まで、人間はこれらの恵みに甘え、自分たちのより良き暮らしを目指したのです。自分たちの満足のために自然に影響を与える物を増やし、便利過ぎる社会をつくりました。今まで頂いてきた物への恩返しを怠った人間はどうすることもできなくなっています。

この実りの秋、食欲の秋、紅葉の秋こそ、私たち大人はもう一度考え行動する必要があると思います。いつも当たり前の味、当たり前の風景、当たり前の匂いは人のものでなく、自然からの贈り物だということを忘れることなく感謝を持ち堪能したいと思います。

これからの予定

10月14日	19時～	10月第1例会	ふれあいセンター
10月15日	11時～	あずさ部部大会&富士五湖クラブ20周年記念例会	忍野 いちい亭
10月28日	19時～	10月第2例会	ふれあいセンター
11月3日	9時～	第62回山梨YMCAバザー	山梨YMCA会館